

杉の秀

学校教育目標
ふるさとを愛し、夢に向かって自ら学び、
心ゆたかでたくましく伸びる「中原っ子」の育成

後期スタート

秋休み明けの10月11日に後期の始業式を実施しました。早いものであつという間に前期が終わり後期に入りました。

始業式では、自分の立てた目標を再度確認して、目標達成のために日々の生活や学習にしっかり臨んでほしいと話しました。

また、地域での挨拶がもっと上手にできるようになるにはどうしたらいいかを話しました。学校では良く挨拶のできる子どもたちですので、さらに地域での挨拶がよくできるようになり、気持ちの良い挨拶が交わされる中原校区になってほしいと考えています。これまで同様保護者の皆様や地域の皆様の、子どもたちへの声かけをよろしくお願いいたします。



収穫の秋に感謝



10月に入り、中原小学校「緑の少年団」で育ててきた、お米とサツマイモを収穫しました。

稲刈りは10月17日に行いました。みんなで行った稲刈り鎌を使っての刈りとり体験をすることができました。田んぼ全てを鎌で刈り取ることはできませんでしたが貴重な体験となりました。収穫したお米の品種は、「くまさんのかがやき」という新しい品種だそうです。どんな味がするのか楽しみです。

サツマイモ掘りは、10月23日に行いました。子どもたちは、土の中から掘り出した大きなイモにびっくりし大歓声をあげていました。イモの種類は、「紅あずま」「シルクスイート」「ベニハルカ」の3種です。子どもたちは、一人で4～5個程度持ち帰りました。ご家庭で調理等されましたでしょうか。

このような貴重な体験ができるのも、地域の方々のバックアップあってのことだと感謝しております。子どもたちも収穫の喜びとともに、地域の皆様方のご支援に感謝していることと思います。ありがとうございました。



第3回学校運営協議会が開催されました

10月19日に、第3回の学校運営協議会が開催されました。今回は、「学校評価アンケートの結果公表」「ぎんなん祭」「空き缶回収」についての3つを中心に協議されました。

学校評価アンケートについては、結果をもとに、今後の取組に生かしていきます。また、ぎんなん祭については、地域の方々の展示方法等について協議することができました。

空き缶回収については、学校で常時回収していき収益については、今後、小学校や中原地域に還元していく計画になりました。

※空き缶（アルミ缶のみ）は、小学校玄関前に回収袋を用意しておりますので、ご協力ください。
なお、正式に設置場所が決定しましたらお知らせします。



みんなで一日見学旅行

10月25日に中原小学校全校児童で、ジューシー工場及び震災ミュージアムに見学旅行に行きました。当日は、爽やかな秋晴れのもと見学旅行を楽しむことができました。中原小学校の良さは、1年生から6年生までが全員で同じ所に見学に行き、みんなで同じ体験や学習ができることだと感じています。

子どもたちは、他学年と交流する機会もでき、さらに中原小学校のチームワークが深まったようです。残念ながら私は学校で留守番組でしたが、中原に到着しバスから降りてきた子たちの笑顔にホッとさせられました。



麦の種まきをしました

ナカバルツクル会のご指導でスタートした麦の学習でしたが、継続した取組に発展し、子どもたちと種まきをするのが2年目となりました。昨年の記録をみると、11月28日に実施していましたが、6月上旬の梅雨時期前に収穫するためには、もう少し早めに種まきをしたほうがよさそうなので、今回は、



10月31日に種まきをしました。子どもたちは、麦の学習をとおして貴重な体験ができています。

また、ナカバルツクル会の皆さんのバックアップに感謝しております。

今月の一枚フォト



銀杏の樹の下で、「ぎんなん祭」用の実を拾う子どもたち